

業務を邪魔する迷惑メール 社内に入れずにブロックできる!!

「出社してメールソフトを開くと、何やら怪しげなメールが山のように届いていた」——最近、こうした問題に悩まされる企業が増加の一途をたどっている。メールはビジネスに欠かすことのできないコミュニケーション手段だが、一方で大量に送られてくる悪質な広告メール（スパムメール）や、個人情報収集の不正収集を目的としたフィッシングメールといった、迷惑メールの困った現実

惑メールも増えている。毎日不要なメールを仕分けして削除しているとそれだけで一定の時間をとられるし、複雑な作業でうっかり重要なメールを捨ててしまふ心配もあるだろう。

さらに、膨大な量の迷惑メールで会社のメールサーバーに負荷がかかってメールが遅延したり、サーバーがダウンしてメールを受信できなくなったりすることも考えられる。そうなったら、ビジネス自体がストップしてしまう……。

**OCNの迷惑メール対策は
判定精度の高さに評価**

迷惑メールへの対策としては、自社でフィルタリングの仕組みを導入する方法がある。ただ、

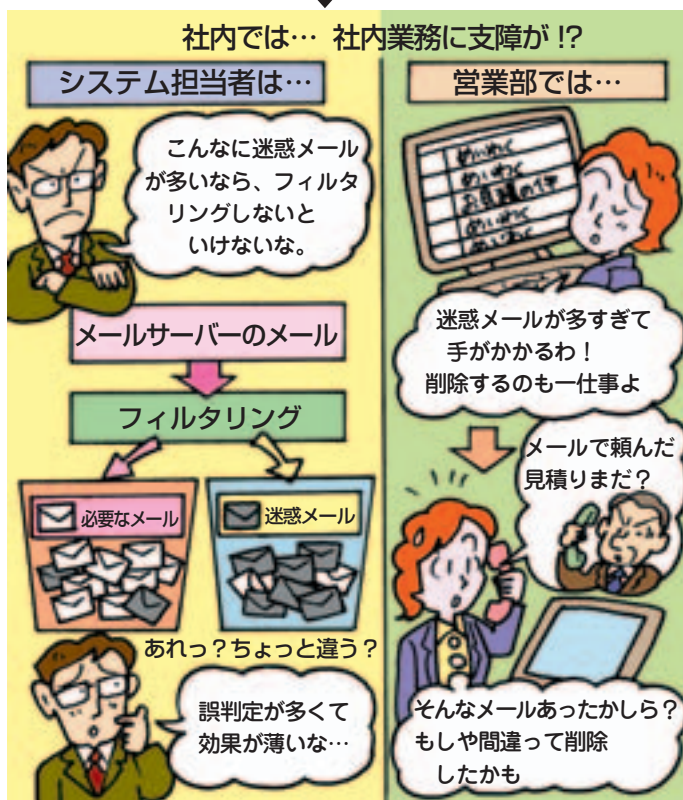
巧妙な仕掛けで次々に送られてくる迷惑メールに対応するには、メール判定用のデータベースをこまめに更新しなければならぬ。しかも、判定精度が低いと期待したほどの効果を得られないこともあり、システム担当者の悩みの種になりつつある。

そこでお勧めしたいのが、NTTコミュニケーションズの「OCN 迷惑メールフィルタリングサービス」

迷惑メールの困った現実

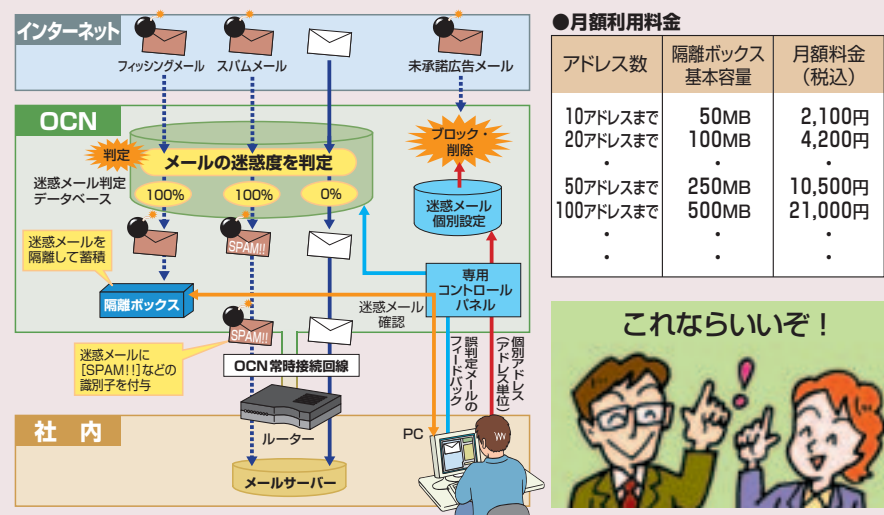


その結果…



迷惑メールを社内を持ち込まず 隔離する方法は？

OCN迷惑メールフィルタリングで悩みを解消



●月額利用料金

アドレス数	隔離ボックス基本容量	月額料金(税込)
10アドレスまで	50MB	2,100円
20アドレスまで	100MB	4,200円
50アドレスまで	250MB	10,500円
100アドレスまで	500MB	21,000円



である。OCNの企業向けインターネット常時接続サービス利用者を対象に提供されるもので、ネットワーク側で迷惑メールかどうかを判定し、必要なメールのみを受信してくれるのだ。

判定に使われるデータベースは、全世界153カ国・120万人のユーザーから迷惑メール情報を収集・分析し、最短5分間隔で自動更新されるから精度が高い。利用企業からは、「他の仕組みと比べて誤判定が非常に少ない」という高評価を得ている。

**受信者ごとの条件設定が可能
低料金でコスト負担も軽減**

OCN迷惑メールフィルタリングサービスでは、ユーザーの設定により迷惑度の高いメールの件名に「SPAM!!」などの識別子を付けたり、またOCN側のサーバーに設けられた「隔離ボックス」に振り分けることができる。

隔離されたメールは最大14日間保存され、Web上の専用画面で確認できる。

また、迷惑メールの送信元と件名のみをメールで通知することも可能だ。

迷惑メールフィルタリングサービスの隔離ボックス



隔離されたメールは個人別にWeb上の画面で確認できる。必要なメールがあれば、各自のメールソフトで受信することも可能。

迷惑メールフィルタリングサービス導入事例

運用の手間なく被害を回避できた ●サービス業A社の場合

「セキュリティ対策を現在の社内の人材で日々行っていくのは大変なので、アウトソーシングで解決したかった」——サービス業を営むA社は、このような考えから「OCN 迷惑メールフィルタリングサービス」を導入し、メールサーバー運用の負荷や業務負荷の軽減に成功した。

同社では、ホームページに代表のメールアドレスを公開しているせいか、迷惑メールが増え、必要なメールの配達遅延などの問題が発生していた。また、社員個々のメールアドレスにも広告メールなどが多数届いており、必要なメールとの仕分けに時間を取られていた。

そこで、社内で運用している約90アドレスすべてにOCN迷惑メールフィルタリングサービスを利用（月額費用は税込2万1000円）。社内ネットワークの手前でメールが隔離されるためサーバー負荷が大きく減った。またアウトソーシングは社内管理者の手間がかからない点でも利点があった。導入後は迷惑メールに悩まされることがなくなり、業務効率が明らかに向上したという。

お問い合わせ先

NTTコミュニケーションズ
OCNインフォメーションデスク

電話 ☎ 0120-047816
受付時間 平日 午前9時～午後7時
(土・日・祝日を除く)
<http://www.ocn.ne.jp/business/>